

貸借対照表
(平成18年3月31日 現在)

(単位:千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)	(5,529,720)	(負債の部)	(2,395,584)
(資産の部)	3,531,500	流動負債	2,252,251
現金・預金	9,783	支払手形	113,487
受取手形	715,729	買掛金	871,053
売掛金	1,590,378	短期借入金	690,112
製品	309,010	未払金	84,263
原材料	582,293	未払法人税等	234,060
仕掛品	145,472	未払費用	126,016
貯蔵品	25,169	預り金	3,624
前払費用	805	賞与引当金	129,633
未収入金	72,460		
繰延税金資産	80,397	固定負債	143,333
		退職給付引当金	101,994
固定資産	1,998,219	役員退職引当金	33,992
有形固定資産	1,242,834	環境対策引当金	7,347
建物	293,568	(資本の部)	(3,134,135)
構築物	19,253	資本金	300,000
機械装置	458,470	資本剰余金	135,000
車両運搬具	573	資本準備金	135,000
工具器具備品	118,946	利益剰余金	2,699,135
土地	242,590	利益準備金	75,000
建設仮勘定	109,431	別途積立金	596,000
無形固定資産	11,300	当期末処分利益	2,028,135
電話加入権	160	(うち当期純利益)	(484,714)
システム開発費	11,140		
投資その他の資産	744,085		
投資有価証券	301,008		
その他の投資	376,842		
繰延税金資産	66,234		
合 計	5,529,720	合 計	5,529,720

(記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。)

注 記

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
 - 子会社株式…………… 移動平均法による原価法
 - その他有価証券
時価のあるもの
株式…………… 決算日の市場価格等に基づく時価法
(評価差額は、全部資本直入法により処理しています。)
- (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
 - 製品、仕掛品、原材料…………… 磯原工場 総平均法
日立工場 先入先出法
 - 貯蔵品…………… 最終仕入原価法
- (3) 固定資産の減価償却方法
 - 有形固定資産…………… 法人税法に規定する定率法(磯原工場)及び、定額法(日立工場)。
但し、平成10年度の法人税法の改正に伴い、平成10年4月1日以降に
取得した建物については定額法を採用しています。
 - 無形固定資産…………… ソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく
定額法を、その他の無形固定資産については、法人税法の規定に
基づく定額法を採用しています。
- (4) 固定資産の減損会計
固定資産の減損に係る会計基準(「固定資産の減損に係る会計基準の設定に関する意見書」
(企業会計審議会 平成14年8月9日)及び「固定資産の減損に係る会計基準の適用指針」
(企業会計基準適用指針第6号 平成15年10月31日))が平成16年3月31日に終了する営業年度に
係る計算書類から適用できることになったことに伴い、親会社と会計処理を統一するため、
同会計基準及び同適用指針を適用しています。但し、損益等に与える影響はありません。
- (5) 引当金の計上基準
 - 賞与引当金…………… 従業員の賞与の支給に充てるため、当期帰属分の支給見込額を引当計上
しています。
 - 退職給付引当金…………… 従業員の退職給付に充てるため、当期末における退職給付債務に
基づき計上しています。
 - 役員退職引当金…………… 役員の退職慰労金の支給に充てるため、内規に基づく要支給
額を計上しています。なお、当引当金は商法施行規則第43条
の引当金です。
 - 環境対策引当金…………… 過去の操業に起因する環境対策の支出に充てるため、今後発生すると見込
まれる損失について、合理的に見積られる金額を計上しています。
なお、当引当金は商法施行規則第43条の引当金です。
- (6) 消費税の会計処理方法…………… 税抜方式によっています。

2. 貸借対照表に関する注記

- (1) 有形固定資産の減価償却累計額…………… 2,390,837 千円
- (2) 貸借対照表に計上した固定資産のほか、製造設備の一部及び事務機器の一部については
リース契約により使用しています。
- (3) 投資その他の資産 その他の投資には子会社出資金376,242千円を含めて表示しております。
- (4) 保証債務…………… 45,415 千円
- (5) 1株当りの当期利益…………… 80,785 円
- (6) 子会社・支配株主に対する金銭債務残高
 - ① 子会社
 - 金銭債権残高…………… 140,484 千円
 - 金銭債務残高…………… 5,539 千円
 - ② 支配株主(日鉱金属加工(株))
 - 金銭債権残高…………… 2,010 千円
 - 金銭債務残高…………… 509,784 千円